



Et si l'on parlait français...
第5回北海道フランス語暗唱コンクール
1次予選暗唱課題

□で囲まれたフランス語の暗唱原稿を録音してください。

(暗唱原稿)

« Sonnet »

Pour veiner de son front la pâleur délicate,
Le Japon a donné son plus limpide azur ;
La blanche porcelaine est d'un blanc bien moins pur
Que son col transparent et ses tempes d'agate.

Dans sa prunelle humide un doux rayon éclate ;
Le chant du rossignol près de sa voix est dur,
Et, quand elle se lève à notre ciel obscur,
On dirait de la lune en sa robe d'ouate.

Ses yeux d'argent bruni roulent moelleusement ;
Le caprice a taillé son petit nez charmant ;
Sa bouche a des rougeurs de pêche et de framboise ;

Ses mouvements sont pleins d'une grâce chinoise,
Et près d'elle on respire autour de sa beauté
Quelque chose de doux comme l'odeur du thé.

Théophile Gautier (1811-1872)

« La comédie de la mort : Sonnet » (1838)

(日本語訳)

『ソネット』

その額の細やかな青白さを表すため
日本はもっとも澄みきった紺碧を供した。
白磁の白さえもその透き通るよううなじと
瑪瑙（めのう）のこめかみの清らかさには及ばない。

その潤んだ瞳に柔らかな光が差す。
小夜鳴鳥の歌声もその声の近くではこわばってしまう。
そしてわれらのほの暗い空に彼女が立ち上がる時
真綿のドレスを纏う月明りにもたとえられるだろう。

その褐色を帯びた銀色の目はゆったりと回る。
むら気がその蠱惑的な低い鼻を削った、
その口は桃とフランボワーズの混じった赤に染まる。

その動きは支那の優雅さに満ちている。
そしてその傍、人はその美しさの回りで、
茶の香のような甘いなにかを呼吸する。

テオフィル・ゴーティエ著『死の喜劇：ソネット』
訳 小樽商科大学名誉教授 江口 修

応募方法

1次選考用課題（テオフィル・ゴーティエ『死の喜劇：ソネット』）の暗唱を録音し、下記まで提出。

録音媒体：カセットテープ、CD-R・CD-RWかデータファイル。

CD-R・CD-RWかデータファイルで提出の場合、mp3形式のファイルを作成すること。それ以外は、受け付け不可。

応募書類：上記録音媒体に、所定の応募用紙を添えて提出すること。

応募締切

9月19日(火)

・メールで提出する場合は、所定の応募用紙とともに、録音のデータファイル（mp3形式）を添付すること。

・結果は、決勝大会の約1ヶ月前に通知。

提出先：札幌アリアンス・フランセーズ「フランス語暗唱コンクール」係

〒060-0062 札幌市中央区南2条西5丁目10-2 南2西5ビル2階

TEL 011(261)2771 FAX 011(261)1507 E-mail: bureau@afsapporo.jp

* 録音用機材をお持ちでない方は、札幌アリアンス・フランセーズにてカセットで録音を行うことができます（要予約・カセットテープはご用意ください）。

注意！ 応募の際、上記の応募方法と異なる場合、受付ません。